

海域	経過 (12～1月)	現況(2月上旬～ 2月中旬)	見通し (3月～4月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水総研発表)	<p>・定地水温:12月はやや低め～やや高め、1月は平年並み～やや低めで推移した。</p> <p>・12月の海洋観測の結果、津軽暖流域の最高水温は0m層でやや高め、50m、100m層で平年並みであった。また、津軽暖流の水塊深度はかなり深め、東方への張り出しは極めて東偏であった。</p>	<p>・定地水温:平年並みで推移している。</p> <p>・2月の日本海海洋観測の結果、対馬暖流域の最高水温は0m、50m層でやや高め、100m層で平年並みであった。</p>	<p>・津軽暖流域の水温は高めで推移する。</p>	<p>・直近の太平洋沿岸定地水温は平年並み、日本海海洋観測結果は平年並み～やや高めで推移しており、太平洋および我が国周辺の漁海況予測システムFRA-ROMS IIでは、沿岸域は高め基調の予測となっている。</p> <p>・気象庁の季節予報によると、3月にかけての気温は高めの確率が高くなっている。</p>	
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	<p>【12月】 荒天により、すべての定点で欠測となった。</p> <p>【1月】 (1/26～27, 29) 《表面水温》 10海里以内は、7～9℃台で黒埼及びトドヶ埼定線で「平年並」、尾埼定線で「やや低い」～「平年並」、椿島定線で「低い」～「やや低い」。 《100m深水温》 10海里以内は、8～9℃台で黒埼、トドヶ埼及び尾埼定線で「平年並」、椿島定線で「やや低い」～「平年並」。</p> <p>※荒天により、各定線の0～10海里を観測。</p>	2月16日以降に実施予定。	<p>【3月】 《表面水温》 県南部を中心に平年より高めの水温で推移する。</p>	FRA-ROMS IIの水温予測による。	近年と比較し、定置網でのマイワシが不漁。 12月、1月の水揚量:433トン (前年:14,392トン)
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	<p>【12月】 表面水温は概ね平年並みの10～15℃で推移した。</p> <p>【1月】 表面水温は平年よりやや低めの6～8℃で推移した。</p>	表面水温は7～8℃で平年よりやや低めで推移している。水深100mも表面とほぼ8℃程度の冷水で広く覆われている。	黒潮統流からの暖水波及が本県沖合まで北上する予測があり、平年より高めに推移すると考えられる。	FRA-ROMS IIやJAMSTECの親潮「短期」予測で、黒潮統流から本県沖合への暖水波及が予測されていること、気象庁の季節予報で3～4月は気温が高い確率が50%以上であること。	例年定置網等で7.5千トン余り漁獲されるマイワシの1月の水揚量が過去5か年平均の1.2%に留まっている。
常磐北部 (福島県沿岸; 福島水海セ発表)	<p>【12月】 中部沿岸は「平年並み」 南部沿岸は「平年並み」 中部・南部海域の距岸30海里以内に黒潮統流が観測された。 ※北部沿岸は欠測</p> <p>【1月】 南部海域は「平年並み」 ※南部、中部海域は欠測 ※北部:37° 50'N 中部:37° 25'N 南部:37° 00'N</p>	<p>【2月】 北部沿岸は「平年並み」 ※南部・中部海域は未実施。</p>	<p>【3月】 「やや高い～高い」</p> <p>【4月】 「やや高い～高い」</p>	FRA-ROMS IIの予測によると、3～4月上旬は福島県海域に黒潮系暖水の波及が見込まれる。また、3月の福島県海域142° 00'E以西における水温平年差は、+4～5℃の範囲に相当している。 また、気象庁の「海面水温・海流1か月予報」(令和8年2月10日発表、対象期間2月11日～3月10日)によると、本州東方の海面水温は「平年より高いか、かなり高い」とされている。 以上から、やや高い～高い水温で推移すると考えられる。	
常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県沿岸; 茨城水試発表)	<p>【12月】 平年と比較すると、0m深では概ね「やや高め～高め」、100m深では概ね「平年並」、50m深と200m深では会瀬沖141° 30'付近で「やや高め」、他で「平年並」となった。</p> <p>【1月】 調査船の定期修繕により、1月の海洋観測は実施できなかった。気象庁「海洋の健康診断表」によると、黒潮統流からの暖水波及の影響で、全層で概ね「平年並～やや高め」となった。</p>	調査船の定期修繕により、2月の海洋観測は実施できなかった。気象庁「海洋の健康診断表」によると、黒潮統流からの暖水波及が継続し、全層で概ね「やや高め」となった。	黒潮統流からの暖水波及が継続しているほか、親潮の勢力が弱く直接的な影響が見られないことから、平年より高め傾向で推移する。	海洋の健康診断表、FRA-ROMS IIによる。	

各階級の水温年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部	三陸中部	三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3℃～	+3.8℃～	+6.1℃～	+5.8℃～	+4.9℃～	+6.1℃～
高い (7.5%)	+2.2～+3.2℃	+2.4～+3.7℃	+3.9～+6.0℃	+3.8～+5.7℃	+3.2～+4.8℃	+4.0～+6.0℃
やや高い (20%)	+0.9～+2.1℃	+1.0～+2.3℃	+1.6～+3.8℃	+1.5～+3.7℃	+1.3～+3.1℃	+1.6～+3.9℃
平年並 (40%)	+0.8～-0.8℃	+0.9～-0.9℃	+1.5～-1.5℃	+1.4～-1.4℃	+1.2～-1.2℃	+1.5～-1.5℃
やや低い (20%)	-0.9～-2.1℃	-1.0～-2.3℃	-1.6～-3.8℃	-1.5～-3.7℃	-1.3～-3.1℃	-1.6～-3.9℃
低い (7.5%)	-2.2～-3.2℃	-2.4～-3.7℃	-3.9～-6.0℃	-3.8～-5.7℃	-3.2～-4.8℃	-4.0～-6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.3℃～	-3.8℃～	-6.1℃～	-5.8℃～	-4.9℃～	-6.1℃～

1991年1月～2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している